



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department

Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

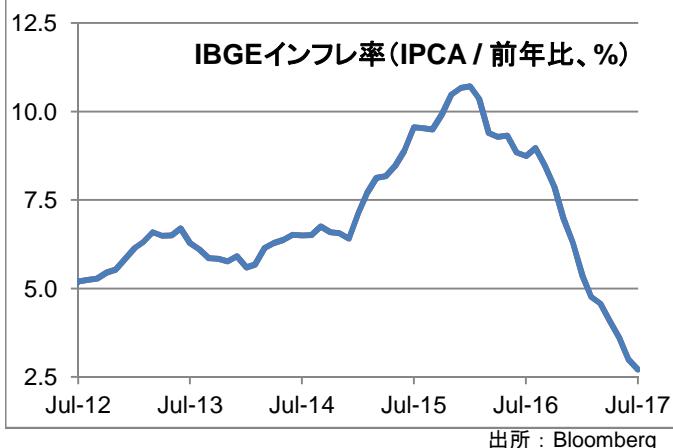
| | | | 8月7日 | 8月8日 | 8月9日 | 8月10日 | 8月11日 | Net Chg |
|-----|---------------|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|---------|
| 為替 | USD/BRL | Spot | 3.1260 | 3.1270 | 3.1560 | 3.1760 | 3.1940 | +0.0180 |
| | BRL/JPY | Spot | 35.43 | 35.29 | 34.86 | 34.39 | 34.19 | -0.20 |
| | EUR/USD | Spot | 1.1795 | 1.1754 | 1.1758 | 1.1773 | 1.1821 | +0.0048 |
| | USD/JPY | Spot | 110.77 | 110.35 | 110.02 | 109.20 | 109.19 | -0.01 |
| 金利 | Brazil DI | 6MTH(p.a.) | 8.06 | 8.05 | 8.04 | 8.04 | 8.04 | -0.0004 |
| | Future | 1Year(p.a.) | 7.91 | 7.90 | 7.91 | 7.91 | 7.93 | +0.0157 |
| | On-shore | 6MTH(p.a.) | 2.243 | 2.190 | 2.262 | 2.152 | 2.147 | -0.005 |
| | USD | 1Year(p.a.) | 2.339 | 2.350 | 2.387 | 2.374 | 2.412 | +0.038 |
| 株式 | Bovespa指數 | | 67,939.69 | 67,898.94 | 67,671.06 | 66,992.06 | 67,358.56 | +366.50 |
| CDS | CDS Brazil 5y | | 193.30 | 197.16 | 199.83 | 207.44 | 205.04 | -2.40 |
| 商品 | CRB指數 | | 180.971 | 181.089 | 181.556 | 178.914 | 179.606 | +0.692 |

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2.週間市況、トピックス

- 今週のレアルは北朝鮮を巡るリスクオフの動きから軟調に推移。週末の引けにかけて一時3.21台後半へ急落。
- 週初のレアルは3.1310で寄り付いた。週前半は特段の材料が無い中で3.12から3.14のレンジで揉み合いが継続。その後、米国と北朝鮮との間で緊張が高まったことを受けて新興国通貨を始めとするリスク資産が売られる中、伯政府が財政赤字目標を下方修正する可能性が強まることでレアルは3.1800まで下落した。米消費者物価指数が予想を下回り、米追加利上げ観測が遠のいたことで買い戻しの動きも見られたが、流動性が低下する週末の引けにかけて急落。200日移動平均となる3.21台半ばを割り、7月中旬以来となる3.2180をつけ、結局3.1940で越週した。
- 伯中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.34%、2018年が2.00%でそれぞれ据え置かれた。インフレ率予想は2017年が3.40%から3.45%へ上方修正されたが、2018年は4.20%で据え置き。為替レートは2017年末が3.30から3.25へ、2018年末は3.43から3.40へレアル高方向に修正された。
- 今週、伯政府が2017年、2018年の財政赤字目標について下方修正を発表するとの報道が続いた。2017年の赤字目標は▲1,390億レアルから▲1,590億レアルへの修正が予想されており、来週14日に発表されるものと見られている。
- 米国と北朝鮮との間で緊張が高まる中、週後半にかけて世界的にリスク回避の動きが拡大した。5月中旬以来の高値へ上昇していたボベスパ指数は上げ幅を縮小。ブラジル国債の5年物CDSスプレッドは週前半には一時約194bpsまで縮小していたが、再び200bpsを上回る水準に拡大している。

3.今週のチャート&ハイライト



7月の伯インフレ率は1999年2月以来の水準へ低下

9日に発表された7月の伯インフレ率(IPCA)は前年比+2.71%へ低下。1999年2月以来の低い水準となり、伯中銀・財務省が設定する目標レンジ(3.0% - 6.0%)を下回っていることが確認された。引き続き食料価格が前月比で下落したほか、家事用品や衣料価格が下落。伯中銀による金融緩和の継続をサポートする内容となつたが、概ね想定の範囲内だったことから市場の反応は限られた。金利先物市場が織り込む次回COPOM(9月5-6日開催)での利下げ幅は11日時点での約0.89%の水準となっているほか、年末時点の政策金利を7.5%程度と予想している。



4.来週の為替市場注目点

予想 ドル・レアル相場レンジ：3.15—3.25

来週のレアルは財政赤字目標の見直しや、地政学リスクへの警戒感を背景に軟調な動きを予想する。伯政府は週初の14日に財政赤字目標の下方修正を発表すると見られている。また、S&Pは現在「BB」としているブラジルの格付を今年5月22日に引き下げ方向でクレジットウォッチに指定しており、財政赤字目標の見直しが格下げのきっかけとなりかねないことから、財政赤字を巡る動向に注意を要する。また、米国と北朝鮮を巡る地政学的リスクにも注意したい。

5.本日の主要経済指標

| 国 | イベント | 予想 | 実績 | 前回 |
|---|--------------|------|------|------|
| 米 | 消費者物価指数(前月比) | 0.2% | 0.1% | 0.0% |
| 米 | 消費者物価指数(前年比) | 1.8% | 1.7% | 1.6% |
| 米 | 実質平均週賃金(前年比) | -- | 1.1% | 1.1% |
| 米 | 実質平均時給(前年比) | -- | 0.7% | 0.8% |

6.来週発表される主要経済指標

| 国 | 日付 | イベント | 期間 | 予想 | 前回 |
|------|------|-----------------------------|--------|--------|--------|
| ブラジル | 8/15 | 小売売上高(前月比) | Jun | 0.2% | -0.1% |
| ブラジル | 8/15 | 小売売上高(前年比) | Jun | 1.1% | 2.4% |
| 米 | 8/15 | 小売売上高速報(前月比) | Jul | 0.4% | -0.2% |
| ブラジル | 8/16 | FGVインフレ率IGP-10(前月比) | Aug | -0.07% | -0.84% |
| ブラジル | 8/16 | FGV CPI IPC-S | Aug 15 | -- | 0.41% |
| ブラジル | 8/16 | IBGEサービス部門売上高 前年比 | Jun | -- | -1.9% |
| 米 | 8/16 | 住宅着工件数 | Jul | 1222k | 1215k |
| ブラジル | 8/17 | 経済活動(前月比) | Jun | -- | -0.51% |
| ブラジル | 8/17 | 経済活動(前年比) | Jun | -- | 1.40% |
| ブラジル | 8/17 | CNI産業信頼感 | Aug | -- | 50.6 |
| 米 | 8/17 | 鉱工業生産(前月比) | Jul | 0.3% | 0.4% |
| 米 | 8/17 | 先行指數 | Jul | 0.3% | 0.6% |
| ブラジル | 8/18 | FIPE CPI-週次 | Aug 15 | -- | 0.04% |
| ブラジル | 8/18 | IGP-M Inflation 2nd Preview | Aug | -- | -0.71% |
| 米 | 8/18 | ミシガン大学消費者マインド | Aug | 94.0 | 93.4 |